

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年8月7日

上場会社名 大崎電気工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6644 URL https://www.osaki.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役会長 (氏名) 渡辺 佳英
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営戦略本部長 (氏名) 上野 隆一 (TEL) 03-3443-7171
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	20,287	24.7	1,159	92.6	1,069	50.0	528	72.7
2019年3月期第1四半期	16,274	△10.2	601	△49.7	713	△46.8	306	△43.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 447百万円 (1.0%) 2019年3月期第1四半期 443百万円 (△48.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	10.80	10.65
2019年3月期第1四半期	6.27	6.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	99,955	58,369	47.4
2019年3月期	98,314	58,881	48.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 47,386百万円 2019年3月期 47,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,000	17.7	1,500	△2.3	1,300	△22.0	600	△7.0	12.26
通期	92,000	12.1	4,300	0.0	3,900	△9.2	1,600	△11.4	32.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	49,267,180株	2019年3月期	49,267,180株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	346,095株	2019年3月期	346,095株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	48,921,085株	2019年3月期1Q	48,805,180株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資等の内需に支えられて緩やかな回復が続いているものの、米中貿易摩擦の長期化への懸念などから、先行きに対する慎重な見方が広がっています。

このような状況の中、当社グループは2020-2024年3月期の中期経営計画を策定し、重点戦略である「利益を重視したグローバル成長」、「スマートメーターの付加価値創出」、「新たなコアとなる製品・事業の創出」、「グループ経営基盤の強化」に取り組んでいます。

当第1四半期については、国内においては、2024年度までに全国でスマートメーター導入が完了する計画が進行している中、当社グループの主力製品であるスマートメーターへの取り替え需要がピークを過ぎたことに加え、価格低下の影響もあり、減収となりました。

一方、海外においては、スマートメーター需要が高まっているオーストラリアで出荷が順調に増加したことに加えて、英国でも通信ハブ等の売上が増加し、中東の案件も大きく寄与したことから、全地域で大幅な増収となりました。

これらの結果、売上高は前年同期比24.7%増の20,287百万円となりました。

利益面については、海外での増収と販管費率低下等により、営業利益は前年同期比92.6%増の1,159百万円、経常利益は前年同期比50.0%増の1,069百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比72.7%増の528百万円と大幅な増益となりました。

<連結業績>

(単位：百万円)

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	16,274	20,287	4,012	+24.7%
計測制御機器事業	15,837	20,045	4,207	+26.6%
その他	473	287	△185	△39.3%
調整額	△36	△45	△8	—
営業利益	601	1,159	557	+92.6%
計測制御機器事業	533	1,116	583	+109.5%
その他	67	41	△26	△38.9%
調整額	1	1	△0	△28.6%
経常利益	713	1,069	356	+50.0%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	306	528	222	+72.7%

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金が1,583百万円、投資有価証券が410百万円減少しましたが、たな卸資産が2,288百万円、有形固定資産のその他(純額)が1,307百万円増加したこと等により、前年度末と比較して1,641百万円増加し、99,955百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金・電子記録債務が1,822百万円、未払法人税等が460百万円減少しましたが、長・短借入金が2,595百万円、流動負債のその他が833百万円、固定負債のその他が1,169百万円増加したこと等により、前年度末と比較して2,153百万円増加し、41,585百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が307百万円、非支配株主持分が202百万円減少したこと等により、前年度末と比較して511百万円減少し、58,369百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、事業面は計画線上で推移しておりますが、海外における法人税について期初計画との差異が発生していることから、親会社株主に帰属する四半期純利益を下記のとおり修正しました。

なお、通期連結業績予想の変更はありません。

2020年3月期第2四半期（累計）連結業績予想（2019年4月1日～9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
2019年5月14日発表予想(A)	百万円 42,000	百万円 1,500	百万円 1,300	百万円 350	円 銭 7.15
今回修正予想(B)	42,000	1,500	1,300	600	12.26
増減額 (B - A)	—	—	—	250	
増減率 (%)	—	—	—	+71.4	
(ご参考)前年同期実績 (2019年3月期第2四半期)	35,669	1,536	1,667	645	13.20

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,892	13,800
預け金	2,601	3,260
受取手形及び売掛金	19,836	18,253
商品及び製品	6,484	7,911
仕掛品	3,766	3,792
原材料及び貯蔵品	9,436	10,271
その他	2,510	2,291
貸倒引当金	△605	△600
流動資産合計	57,923	58,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,566	9,457
土地	12,503	12,503
その他（純額）	6,053	7,361
有形固定資産合計	28,124	29,322
無形固定資産		
のれん	615	564
その他	1,115	1,059
無形固定資産合計	1,730	1,624
投資その他の資産		
投資有価証券	5,735	5,324
退職給付に係る資産	1,054	1,047
その他	3,748	3,657
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	10,535	10,026
固定資産合計	40,391	40,973
資産合計	98,314	99,955

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,468	8,710
電子記録債務	4,038	3,974
短期借入金	10,703	6,645
未払法人税等	841	380
賞与引当金	1,733	1,771
役員賞与引当金	0	6
製品保証引当金	46	46
その他	5,426	6,259
流動負債合計	33,260	27,795
固定負債		
長期借入金	36	6,689
役員退職慰労引当金	108	30
退職給付に係る負債	2,254	2,273
繰延税金負債	2,265	2,119
その他	1,508	2,678
固定負債合計	6,172	13,790
負債合計	39,432	41,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,965	7,965
資本剰余金	8,750	8,750
利益剰余金	27,669	27,639
自己株式	△223	△223
株主資本合計	44,162	44,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,412	1,104
為替換算調整勘定	1,763	1,809
退職給付に係る調整累計額	356	339
その他の包括利益累計額合計	3,532	3,253
新株予約権	474	474
非支配株主持分	10,710	10,508
純資産合計	58,881	58,369
負債純資産合計	98,314	99,955

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	16,274	20,287
売上原価	11,824	15,215
売上総利益	4,450	5,072
販売費及び一般管理費	3,848	3,913
営業利益	601	1,159
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	94	98
その他	43	43
営業外収益合計	144	148
営業外費用		
支払利息	17	153
為替差損	7	80
その他	8	4
営業外費用合計	33	238
経常利益	713	1,069
特別利益		
子会社清算益	68	—
特別利益合計	68	—
税金等調整前四半期純利益	781	1,069
法人税、住民税及び事業税	249	335
法人税等調整額	52	6
法人税等合計	301	342
四半期純利益	479	726
非支配株主に帰属する四半期純利益	173	198
親会社株主に帰属する四半期純利益	306	528

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	479	726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38	△307
為替換算調整勘定	△66	45
退職給付に係る調整額	△7	△16
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△36	△279
四半期包括利益	443	447
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	269	249
非支配株主に係る四半期包括利益	173	198

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の有形固定資産の「その他(純額)」が1,321百万円増加し、流動負債の「その他」が200百万円、固定負債の「その他」が1,190百万円増加しております。当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、利益剰余金の当期首残高は69百万円減少しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測制御 機器事業				
売上高					
外部顧客への売上高	15,829	444	16,274	—	16,274
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	28	36	△36	—
計	15,837	473	16,311	△36	16,274
セグメント利益(営業利益)	533	67	600	1	601

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、FPD関連装置事業、不動産事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、固定資産の調整額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測制御 機器事業				
売上高					
外部顧客への売上高	20,038	248	20,287	—	20,287
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	38	45	△45	—
計	20,045	287	20,332	△45	20,287
セグメント利益(営業利益)	1,116	41	1,158	1	1,159

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、FPD関連装置事業、不動産事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、固定資産の調整額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。